

柔軟で臨機応変な対応ができるように新人・異動者を育てる!



クリティカルケア領域における 教育と院内研修の作り方

講師の実演とワーク体験で学ぶ

日総研

検索

商品番号
(14768)

興味を惹く講義の組み立て方や資料の効率的な作り方などヒントが満載!

最低限の安全と看護の質を担保するために「チェックリスト」や「手順書」が整備され、チェックリストや手順に沿った業務やルーチンで行っていることはできるが、自分で考えて行動するのは苦手という方もいらっしゃるようです。クリティカルケア領域では、柔軟で臨機応変な対応が求められるため、画一的なケアを提供するだけでは、ベストケアには結び付きません。

本セミナーでは、最低限のケアはもちろんのこと、ベストケアを目指すための教育と院内研修の作り方を学びます。

政岡祐輝氏 国立循環器病研究センター 看護部兼医療情報部 副看護部長/集中ケア認定看護師

2007年国立循環器病研究センター心臓血管外科系集中治療室に配属。2014年に集中ケア認定看護師の資格を取得し、現在に至る。熊本大学大学院社会文化科学研究科で修士(教授システム学)を取得し、臨床看護師の教育に力をいれ活動している。

大阪 19年 2月2日(土) **田村駒ビル**
[時間] 10:00~17:00

参加料 一般 18,500円 会員 15,500円
税込 ※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数13人。

プログラム

1. クリティカルケア領域における教育の基礎知識

- 1) クリティカルケア領域の特徴
- 2) 新人看護師の特性
- 3) 異動者の特性
- 4) 新人・異動者を育てるために必要な視点
~ICUに配属された看護師が学習過程で直面する課題
- 5) 新人・異動者を支える仕組みづくり
~クリティカルケア領域の特徴を踏まえた
関わり方と指導法

2. 講師の実演とワーク体験 クリティカルケア領域における院内研修の作り方

- 主体的に参加したくなる研修にするには?
- 研修に何を求めているのか?
ゴールをどう設定すればよい?
- 研修のマンネリ化を防ぐためには?
- シミュレーション教育の効果を高めるには?
- 研修を実施するにあたって必要な準備は?
- 参加者の興味を惹く講義の組み立て方は?
- わかりやすい資料を効率的に作成するには?

ご紹介した商品の詳細はホームページで案内中!

日総研

検索

若手も読める・後輩に伝える実践知

重症集中ケア

隔月刊誌
(定期刊行物・会員制)
A4変型判 96頁
入会金 3,000円
年間購読料 18,514円
(共に税込)

8-9月号
特集

ケースカンファレンス

事例徹底検討

一内省的に振り返る(リフレクション)

▶詳細はホームページで www.nissoken.com

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書		▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所	TEL()	—	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
クリティカルケア領域における 教育と院内研修の作り方 [14768]	ふりがな			〒	—		
[1] <input type="checkbox"/> 大阪 19年 2/2	氏名 (受取 確認者)			▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください			
	生年月日	西暦	19	年	月	日	送付先 自宅 ・ 勤務先
	お客様コード	役職・部署		勤務先名			
ご連絡をお送りします。メールアドレス							

FAX ☎ 0120-052690 大阪 ☎ (06) 6262-3215

★会員とは日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy